



# 『ささえながら共に暮らせるための 「くらしづくり」をめざして』(仮称)のご案内

地域福祉は子ども、障がい、高齢などの属性にかかわらず、地域で暮らす生活者視点から社会福祉を考え、実践する分野となっています。この分野の実践の場である「日常生活圏域」は住民が支え・支えられるという「おたがいさま」の関係を作る場となっていますが、その住民主体・住民参加という考え方とその多様な活動実践について学びます。

また、ささえあいのある「くらしづくり」に向けて、「顔の見える、新しいささえあい」活動への理解を深める場を提供します。核家族の増加、地域のつながりが希薄、介護保険はどうなるの?など、こんな言葉を耳にするけれど…、誰もが安心して住みつつづけられ、暮らし続けることができる「くらしづくり」を共に考えるひと時を過ごしてみませんか?



ありがとう! どういたしまして! おたがいさまだね

★ 講師 ★

**関西学院大学  
人間福祉学部  
教授 藤井博志氏**

【プロフィール】1982年、同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒、2016年同大学院社会学部社会福祉学研究科 博士課程後期修了(社会福祉学 博士)。1982年兵庫県社会福祉協議会地域福祉部長、大阪府立大学社会福祉学部専任講師、神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授などを経て2017年から関西学院大学人間福祉学部教授。高島市福祉のまちづくり推進委員会委員長を歴任。

日時: **2018年11月17日(土)**  
**10:00~12:00**

場所: **滋賀県婦人会館 会議室**

近江八幡市鷹飼町 105-2

JR近江八幡南口より徒歩10分

参加費無料 託児あります(子どもさんお一人200円)

〆切: **2018年11月16日(金)**

※ 定員(30名)になり次第、受付を終了いたします。予めご了承ください。

申込: **コープしが福祉ネットワークセンター**



**0120-294-589**

受付: 月~金 9:00~17:00

